

調査概要

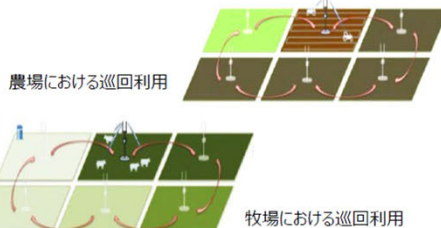
目的

「新たな運用形態(※)」について自営等BWAの有する利点を背景に、そのニーズや利用意向/活用が見込まれる分野や目的について調査を実施する

<新たな運用形態 1>

基地局（空中線）移設手続の簡素化

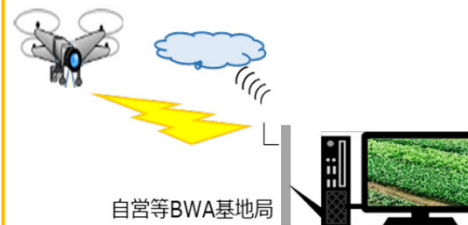
イメージ：自己土地内で複数のエリアが必要な場合、工事設計の変更手続を簡素化(許可→届出)



<新たな運用形態 2>

上空での運用

イメージ：端末をドローンに搭載し、撮影した映像をリアルタイムで地上へ伝送する等の利用を可能に



<新たな運用形態 3>

準同期方式による運用

イメージ：上り回線の通信比率を通常より大きく確保し、精細な画像伝送を可能に



1. アンケートによる調査

手法・想定件数

- ・郵送発送、郵送/オンライン返送(予定)
- ・発送予定数 3,000件程度(全国)
- ・回収見込数 200件程度
- ※ 現時点での想定

2. ヒアリング等による調査

実施方法

- ・アンケート調査結果に応じて実施
- 調査検討会と連携し、各「新たな運用形態」に関連する個人や団体・企業をグループに設定。
- グループ単位で対面かオンラインにて実施。

アンケート調査

調査対象産業

- 農林水産業
- 総合工事業
- 道路貨物運送業
- 移動電気通信業
- 有線放送業
- 情報処理・提供サービス業
- 情報通信機器器具製造業
- インターネット付随サービス業 等

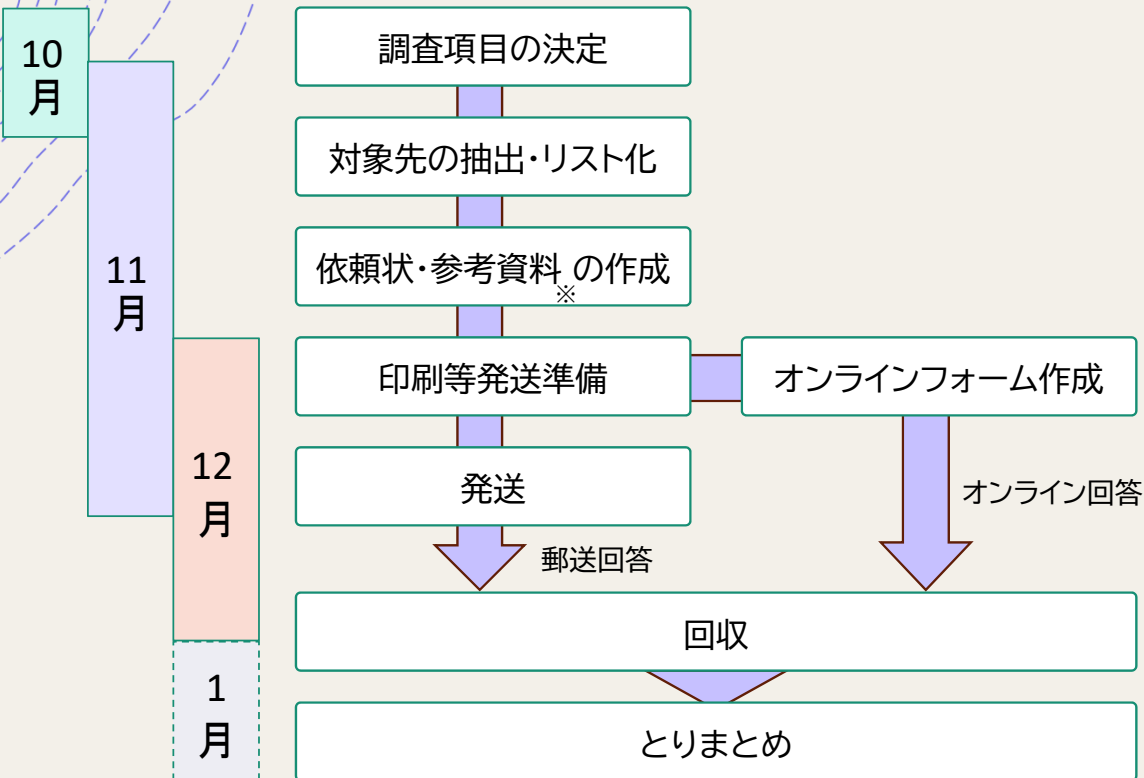
※調査対象は総通局と調整し決定

調査項目案

- 回答社属性
- 無線等ネットワークの利用状況
 - ・利用している無線ネットワークの種類
 - ・無線ネットワークを構築する上での課題
 - ・自営等BWAの認知度/取組の有無
- ユースケース(各「新たな運用形態」について)
 - ・利用/運用の可能性
 - 利用/運用する場合、利用頻度や期間
 - ・想定される活用方法
 - ・想定される課題
- 「新たな運用形態」の社会実装で想定される課題(想定される課題・トラブル)
 - ・利用しない場合
 - ・利用している場合
- 等

1. アンケートによる調査

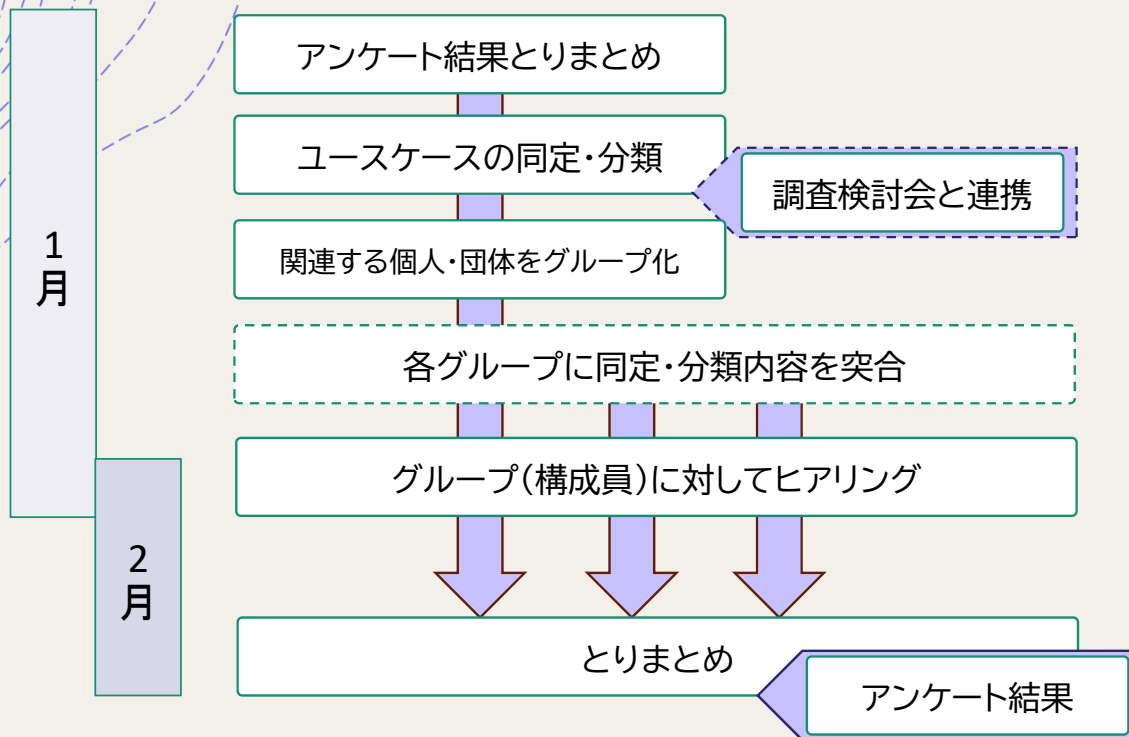
実施フロー



ヒアリング調査

2. ヒアリング等による調査

実施フロー



調査項目案

- 想定される活用シーンや運用場面について
- 社会実装時に求められる利用環境や準備・課題
- 各活用シーンで想定されるコストイメージ
- 運用中に想定される課題
- 制度面での障害や懸念
- 計画～運用までの必要日数と法整備や規制による課題等

利用ニーズの収集・整理

1. アンケートによる調査



アンケート結果

回答結果(収集結果)を、それぞれの利用シーンに分類

※推定イメージ

- 工場内での設備点検
- 家畜放牧時の管理
- 作業機の自動運転時の通信確保
- 複数の作業ドローン飛行管理
- 〇〇

- 災害時の不感エリア対応
- 海水浴場やイベント会場等での活用
- 不感エリアでの工事現場での活用
- 〇〇

- 農業圃場での一時的なデータ取得
- 放牧地での家畜管理
- 建築物の現状確認
- 車両の出入り管理
- 〇〇

用途や目的等に応じて整理

利用分野
 利用場所
 利用目的

ネットワークの利用・活用

立ち位置による見解

ネットワークサービス提供

調査検討会と連携

2. ヒアリング等による調査

実現に向けた課題や現場からの意見要望

利用シーンに応じて「目的」「概要」「課題」等のパッケージ化を図る